### (19)日本国特許庁(JP)

(51) Int.Cl.5

# (12) 公開特許公報(A)

FΙ

庁内整理番号

(11)特許出願公開番号

# 特開平6-179171

技術表示箇所

(43)公開日 平成6年(1994)6月28日

B 2 4 C	3/32		7411-3C			
	1/00	В	7411-3C			
	3/08		7411-3C			
B 2 9 C	37/02		9156-4F			
// B29K	21:00					
				審查請求	未請求	ま 請求項の数3(全 8 頁) 最終頁に続く
(21)出願番号		<b>特願平4-354060</b>		(71)	出願人	000187149
						昭和炭酸株式会社
(22)出願日		平成4年(1992)12月15日				東京都千代田区三崎町3丁目3番23号
				(71)	出願人	391049895
						日本産業機械販売株式会社
						千葉県柏市高田1116番地50
				(72)	発明者	倉地光也
						東京都千代田区三崎町3丁目3番23号昭和
						炭酸株式会社内
				(72)	発明者	中山明典
						千葉県柏市高田1116番地50日本産業機械販
						売株式会社内
				(74)	代理人	弁理士 三浦 光康

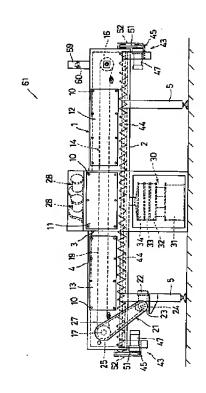
## (54) 【発明の名称】 ゴム等の成型チェーンのバリ取り装置

識別記号

## (57)【要約】

【目的】 本発明は従来、手作業で除去していたゴム等の成型チェーンのバリをきれいに効率よく除去することができるゴム等の成型チェーンのバリ取り装置を得るにある。

【構成】 ゴム等の成型チェーンを移送するベルトコンベアーと、ベルトコンベアーの供給側と排出側に供給口と排出口を有するベルトコンベアーを覆うケース体と、ケース体のほぼ中央上面に設置されたベルトコンベアーによって移送されてくるゴム等の成型チェーンに投射材を投射する投射機と、投射機の投射材の投射によってゴム等の成型チェーンのバリが効率よく除去できるように冷却するケース体内に冷媒を供給する冷媒供給装置と、ベルトコンベアーの下部位置のケース体内に設置されたベルトコンベアーより落下した投射材やバリ等をほぼ中央部に導くスクリューコンベアーと、スクリューコンベアーで導かれた投射材やバリ等を選別して投射材を取出す選別装置と、選別装置で選別された投射材を投射機へ供給する投射材供給装置とでゴム等の成型チェーンのバリ取り装置を構成している。



1

### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ゴム等の成型チェーンを移送するベルト コンベアーと、このベルトコンベアーの供給側と排出側 に供給口と排出口を有する該ベルトコンベアーを覆うケ 一ス体と、このケース体のほぼ中央上面に設置された、 前記ペルトコンベアーによって移送されてくるゴム等の 成型チェーンに投射材を投射する投射機と、この投射機 の投射材の投射によってゴム等の成型チェーンのバリが 効率よく除去できるように冷却する前記ケース体内に冷 下部位置の前記ケース体内に設置された該ベルトコンベ アーより落下した投射材やバリ等をほぼ中央部に導くス クリューコンベアーと、このスクリューコンベアーで導 かれた投射材やバリ等を選別して投射材を取出す選別装 置と、この選別装置で選別された投射材を前記投射機へ 供給する投射材供給装置とを備えたことを特徴とするゴ ム等の成型チェーンのバリ取り装置。

【請求項2】 ゴム等の成型チェーンを移送するベルト コンベアーと、このベルトコンベアーの供給側と排出側 に供給口と排出口を有する該ベルトコンベア―を覆うケ 一ス体と、前記ベルトコンベアーによって移送されてく るゴム等の成型チェーンに投射材を投射できるように前 記ケース体の上部に設置された投射機と、この投射機の 投射材の投射によってゴム等の成型チェーンのバリが効 率よく除去できるように冷却する前記ケース体内に冷媒 を供給する冷媒供給装置と、前記ベルトコンベアーの下 部位置の前記ケース体内に設置された該ベルトコンベア 一より落下した投射材やバリ等を所定位置に導くスクリ ューコンベアーと、このスクリューコンベアーで導かれ た投射材やバリ等を選別して投射材を取出す選別装置 30 と、のこ選別装置で選別された投射材を前記投射機へ供 給する投射材供給装置とを備えたことを特徴とする成型 チェーンのバリ取り装置。

【請求項3】 ゴム等の成型チェーンを移送するベルト コンベアー、ローラーコンベアーのいずれか一方あるい はこれらを組合わせた移送装置と、この移送装置の供給 側と排出側に供給口と排出口を有する該移送装置を覆う ケース体と、このケース体のほぼ中央上面に設置され た、前記移送装置によって移送されてくるゴム等の成型 チェーンに投射材を投射する投射機と、この投射機の投 40 取り装置を構成している。 射材の投射によってゴム等の成型チェーンのバリが効率 よく除去できるように冷却する前記ケース体内に冷媒を 供給する冷媒供給装置と、前記移送装置の下部位置の前 記ケース体内に設置された該移送装置より落下した投射 材やバリ等を選別して投射材を取出す選別装置と、この 選別装置で選別された投射材を前記投射機へ供給する投 射材供給装置とを備えたことを特徴とするゴム等の成型 チェーンのバリ取り装置。

## 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は自動車のタイヤに取付け

られて使用される非金属材である合成樹脂材やゴム等で 成型されたチェーンのバリ取り装置に関する。

### [0002]

【従来の技術】従来、ゴムや合成樹脂材で成型された非 金属チェーンは成型機で成型した後、手作業でバリを除 去する作業を行なっている。

#### [0003]

【本発明が解決しようとする課題】従来の成型された非 媒を供給する冷媒供給装置と、前記ベルトコンベアーの 10 金属チェーンのバリ取り作業は手作業で行なっているた め手数がかかり、きれいに仕上がらないとともに、作業 効率が悪く、コスト高になるという欠点があった。

> 【0004】本発明は以上のような従来の欠点に鑑み、 ゴムや合成樹脂材等で成型されたチェーンを効率よく、 短時間にきれいにバリを除去することができるゴム等の 成型チェーンのバリ取り装置を提供することを目的とし ている。

【0005】本発明の前記ならびにそのほかの目的と新 規な特徴とは次の説明を添付図面と照し合せて読むと、 より完全に明らかになるであろう。ただし、図面はもっ ぱら解説のためのものであって、本発明の範囲を限定す るものでない。

### [0006]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため に、本発明はゴム等の成型チェーンを移送するベルトコ ンベアーと、このベルトコンベアーの供給側と排出側に 供給口と排出口を有する該ベルトコンベアーを覆うケー ス体と、このケース体のほぼ中央上面に設置された、前 記ベルトコンベアーによって移送されてくるゴム等の成 型チェーンに投射材を投射する投射機と、この投射機の 投射材の投射によってゴム等の成型チェーンのバリが効 率よく除去できるように冷却する前記ケース体内に冷媒 を供給する冷媒供給装置と、前記ベルトコンベアーの下 部位置の前記ケース体内に設置された該ベルトコンベア 一より落下した投射材やバリ等をほぼ中央部に導くスク リューコンベアーと、このスクリューコンベアーで導か れた投射材やバリ等を選別して投射材を取出す選別装置 と、この選別装置で選別された投射材を前記投射機へ供 給する投射材供給装置とでゴム等の成型チェーンのバリ

### [0007]

【作用】上記のように構成されたゴム等の成型チェーン のバリ取り装置は、成型機で成型されたゴム等の成型チ ェーンをベルトコンベアーで移送させることにより、冷 媒供給装置でケース体内に供給される冷媒によって冷却 されるとともに、投射機より投射される投射材によって 脆化したバリを除去する。

### [0008]

【本発明の実施例】以下、図面に示す実施例により、本 50 発明を詳細に説明する。

3

【0009】図1ないし図7の本発明の第1の実施例に おいて、1はケース体で、このケース体1は下部にホッ パ一部2が形成されるとともに、ほぼ中央部に大径の処 理室3が形成されたトンネル状のケース本体4と、この ケース本体4を所定の高さ位置に設置する複数対、本実 施例では2対の脚部材5、5と、前記ケース本体4の一 端上部寄りの部位に形成されたノレン状のカバー6を備 える供給ロ7と、前記ケース本体4の他端上部寄りの部 位に形成されたノレン状のカバー8を備える排出口9 と、前記ケース本体4の処理室3部位および前後部位の 10 ケース本体4内を点検することができるように複数本の ビス10等によって着脱可能に取付けられた点検窓1 1、12、13とから構成されている。

【0010】14は前記ケース体1の供給口7から供給 されるゴム等の成型チェーン15を排出口9より排出で きるように移送する移送装置としてのベルトコンベアー で、このベルトコンベアー14は前記ケース体1の供給 ロ7および排出口9寄りの部位に回転可能に取付けられ た一対のチェーン歯車16、16が取付けられたベルト 回転軸17、17と、このベルトの回転軸17、17の 20 一対のチェーン歯車16、16と噛合うチェーン18、 18を両端部に有するベルト19と、このベルト19の たるみを防止する前記ベルト回転軸17、17寄りの部 位に取付けられた一対のガイド軸20、20と、前記一 方のベルト回転軸17を回転駆動させるベルト駆動装置 21とから構成されている。

【0011】前記ベルト駆動装置21は前記脚部材5に 取付けられたモーター22と、このモーター22に接続 された減速機23と、この減速機23の出力軸23aに 取付けられたプーリー24および、前記ベルト回転軸1 7に取付けられたプーリー25とに掛渡された伝達ベル ト26と、この伝達ベルト26および前記プーリー2 4、25を覆うカバー27とから構成されている。

【0012】28、28は前記処理室3の上部のケース 体1に設置された前記ベルトコンベア-14で移送され てくるゴム等の成型チェーン15に投射材29をインペ ラー28aによって投射する投射機で、この投射機2 8、28は従来から使用されているものが使用されてい

【0013】30は前記処理室3の下部に設置された選 40 別装置で、この選別装置30は振動機31と、この振動 機31の上部に取付けられたダスト収納皿32、投射材 選別用振動篩33および大バリ選別用振動篩34と、前 記処理室3の下部に形成された下部排出口35と前記大 バリ選別用振動篩34とを連通する蛇腹やゴム材等で振 動の伝達を防止するダクト36と、前記ダスト収納皿3 2に収納されたダストを排出管37を介して収納するダ スト収納容器38と、前記投射材選別用振動篩33で選 別された投射材29を排出管39を介して収納する投射 材貯槽40と、前記大バリ選別用振動篩34で選別され 50

た大バリを排出管41を介して収納する収納容器42と から構成されている。

【0014】43、43は前記ケース体1のホッパ一部 2に落下した投射材29やバリを前記下部排出口35よ り下部に落下させる一対のスクリューコンベアーで、こ の一対のスクリューコンベアー43、43は前記ケース 体1のホッパ一部2に前記下部排出口35へ投射材29 等を送り込むことができるように回転可能に取付けられ た一対のスクリュー軸44、44と、この一対のスクリ ュー軸44、44をそれぞれ回転駆動させる前記ケース 体1の両端部に取付けられた一対のスクリュー駆動装置 45、45とから構成されている。

【0015】前記一対のクスクリュー駆動装置45、4 5は前記ケース体1の端部に取付け金具46によって取 付けられたモーター47と、このモーター47に接続さ れた減速機48と、この減速機48の出力軸48aに取 付けられたプーリー49および前記スクリュー軸4に取 付けられたプーリー50とに掛渡された伝達ベルト51 と、この伝達ベルト51と前記プーリー49、50を覆 うカバー52とから構成されている。

【0016】53、53は前記投射材貯槽40より前記 投射機28、28へ投射材29を該投射機28、28の 駆動によって吸引供給させる投射材輸送管である。

【0017】54は前記処理室3内に移送されてくるゴ ム等の成型チェーン15を冷却して該ゴム等の成型チェ 一ン15に付着しているバリを脆化させる冷媒供給装置 で、この冷媒供給装置54は前記処理室3内に、例えば 液化窒素、液化炭酸ガス等の液化不活性ガス等の冷媒を 供給する電磁弁55が介装された冷媒供給管56と、前 記処理室3内の温度を測定する温度センサー57と、こ の温度センサー57からの指令によって前記電磁弁55 を開閉操作させ、冷媒の供給量を調整する制御器58 と、前記ケース体1の供給口7側の上部壁に取付けられ た該ケース体1内で発生した気化ガスを大気中に放出す る排気筒59と、この排気筒59に設置された気化ガス を強制的に大気中に放出し、処理室3内へ移送されるゴ ム等の成型チェーン15を予冷させるブロアー60とか ら構成されている。

【0018】上記構成のゴム等の成型チェーンのバリ取 り装置61は、ベルトコンベアー14、選別装置30、 投射機28、28、一対のスクリューコンベアー43、 43を作動させるとともに、冷媒供給54でケース体1 内を冷媒する。

【0019】この状態で、供給口7より成型機で成型さ れたゴム等の成型チェーン15をベルトコンベアー14 上に乗せて移送させる。このベルトコンベアー14での 移送中に冷媒によって予冷されながら処理室3内へ導か れ、該処理室3内でバリが脆化するように冷却されると ともに、投射機28、28より投射された投射材29に よって脆化されたバリを効率よく除去され、排出口9よ

30

5

り排出される。

【0020】投射機28、28によって投射された投射 材29や除去されたバリ等はベルトコンベアー14より 下部のホッパ一部2に落下する。このホッパ一部2に落 下した投射材29やバリ等はスクリューコンベアー4 3、43のスクリュー軸44、44の回転により下部排 出口35へ導かれ、該下部排出口35より選別装置30 へ落下させ、該選別装置30で大バリ、投射材29、ダ ストに選別する。

射材貯槽40に導かれ、該投射材貯槽40より投射材輸 送管53、53を介して投射機28、28へ供給される ため投射材29は循環されながら使用される。

[0022]

【本発明の異なる実施例】次に図8ないし図13に示す 本発明の異なる実施例につき説明する。なお、これらの 本発明の異なる実施例の説明に当って、前記本発明の第 1の実施例と同一構成部分には同一符号を付して重複す る説明を省略する。

【0023】図8ないし図10の本発明の第2の実施例 において、前記本発明の第1の実施例と主に異なる点は ケース体1Aで、このケース体1Aは両端部の中央部寄 りの部位に供給口7と排出口9とを形成するとともに、 供給側のケース体1A内の上部に供給口7側に送風する ブロアー60を設置した点で、このように構成したゴム 等の成型チェーンのバリ取り装置61Aにすることによ り、ベルトコンベア-14で移送されるゴム等の成型チ ェーン15に送風をブロアー60で吹付け、効率よく冷 却することができる。

【0024】図11ないし図13の本発明の第3の実施 *30* 例において、前記本発明の第1の実施例と主に異なる点 は、ケース体1内に設置したゴム等の成型チェーン15 を移送する移送装置として、ケース体1の上流部位に設 置したベルトコンベアー14と、このベルトコンベアー 14で移送されてきたゴム等の成型チェーン15を排出 ロ9から排出されるように設置されたローラーコンベア -62と構成するとともに、該ローラーコンベアー62 部位に処理室3を形成した点で、このように構成された ゴム等の成型チェーンのバリ取り装置61Bにしても前 記本発明の第1の実施例と同様な作用効果が得られる。

【0025】なお、前記本発明の各実施例ではケース体 1に一対のスクリューコンベアー43、43を設置した ものについて説明したが、本発明はこれに限らず、ケー ス体1の供給口7側あるいは排出口9側に選別装置30 を設置し、一本のスクリュ一軸を用いたスクリューコン ベアーを用いてもよい。

【0026】また、ケース体1の下部のホッパ一部を中 央部に向って下降する傾斜面に形成して、該ホッパ一部 より直接選別装置へ投射材やバリ等が落下するスクリュ 一コンベアーが不用な構造にしてもよい。

[0027]

【本発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発 明にあっては次に列挙する効果が得られる。

6

【0028】(1)ゴム等の成型チェーンを移送するべ ルトコンベアーと、このベルトコンベアーの供給側と排 出側に供給口と排出口を有する該ベルトコンベアーを覆 うケース体と、このケース体のほぼ中央上面に設置され た、前記ベルトコンベアーによって移送されてくるゴム 等の成型チェーンに投射材を投射する投射機と、この投 【0021】選別装置30で選別された投射材29は投 10 射機の投射材の投射によってゴム等の成型チェーンのバ リが効率よく除去できるように冷却する前記ケース体内 に冷媒を供給する冷媒供給装置と、前記ベルトコンベア 一の下部位置の前記ケース体内に設置された該ベルトコ ンベアーより落下した投射材やバリ等をほぼ中央部に導 くスクリューコンベアーと、このスクリューコンベアー で導かれた投射材やバリ等を選別して投射材を取出す選 別装置と、この選別装置で選別された投射材を前記投射 機へ供給する投射材供給装置とで構成されているので、 成型機で成型されたゴム等の成型チェーンを冷却して投 20 射材の投射によって効率よくバリを除去することができ る。したがって、ゴム等の成型チェーンを効率よく製造 することができる。

> 【0029】(2)前記(1)によって、ゴム等の成型 チェーンのバリを冷却して脆化させて投射材の投射で除 去するので、従来の手作業のように、作業ミスで製品に キズを付けたりすることがなく、きれいな、商品価値の 高い製品に加工することができる。

> 【0030】(3)前記(1)によって、製造コストの 低減を図ることができる。

> 【0031】(4)前記(1)によって、投射材を循環 させて使用できるので、効率よく投射材を使用できると ともに、冷媒の損失も効率よく阻止することができる。

【0032】(5)請求項2、3も前記(1)~(4) と同様な効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施例を示す側面図。

【図2】本発明の第1の実施例を示す平面図。

【図3】本発明の第1の実施例を示す右側面図。

【図4】本発明の第1の実施例を示す左側面図。

【図5】本発明の第1の実施例を示す断面図。

【図6】本発明の第1の実施例の要部拡大断面図。

【図7】ゴム等の成型チェーンの説明図。

【図8ないし図10】本発明の第2の実施例を示す説明

【図11ないし図13】本発明の第3の実施例を示す説 明図。

【符号の説明】

1、1A:ケース体、 2:ホッパ一部、

3: 処理室、 4:ケース本体、

50 5:脚部材、 6:カバー、7: (5) 特開平6-179171

8:カバ―、9:排出 38:ダスト収納容器、39:排出管、

口、 10:ビス、11、12、 40:投射材収納容器、41:排出管、

13:点検窓、 14:ベルトコンベアー、1 42:大バリ収納容器、43:スクリュー

5:ゴム等の成型チェーン、16:チェーン歯コンベアー、44:スクリュー軸、45:スクリ車、17:ベルト回転軸、18:チェーュー駆動装置、46:取付け金具、47:モー

20: ガイド ター、 48: 滅速機、49: プーリ 軸、21: ベルト駆動装置、 22: モータ -、 50: プーリー、51: 伝達べ

-、23: 減速機、 24:プーリ ルト、 52:カバー、53:投射材輸

一、25:プリー、26:伝達べ送管、54:冷媒供給装置、55:電磁ルト、27:カバー、28:投射 10 弁、56:冷媒供給装置、57:

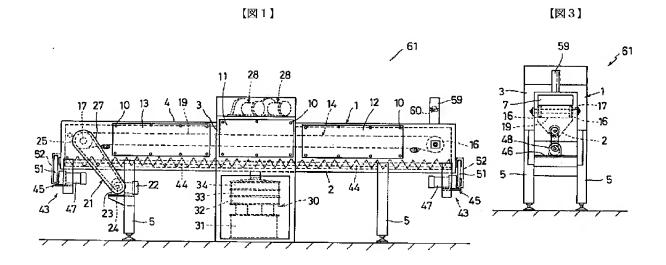
機、29:投射材、 30:選別装 温度センサー、 58:制御器、59:排

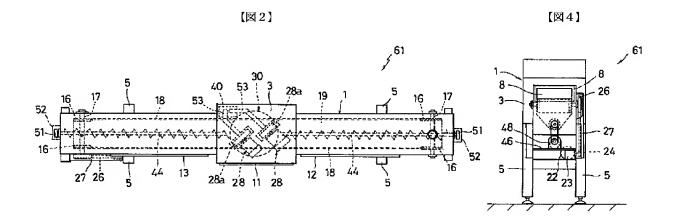
置、31:振動機、 32:ダスト 気筒、 60:ブロアー、61、6 収納皿、33:投射材選別用振動節、 34:大 1A、61B:ゴム等の成型チェーンのバリ取り装置、

バリ選別用振動篩、35:下部排出口、 62:ローラーコンベアー。

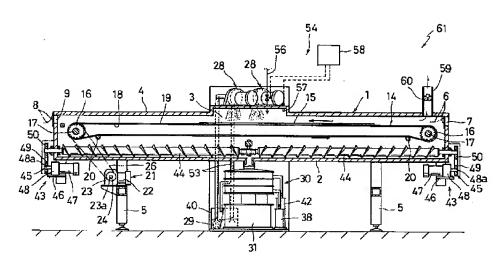
36:ダクト、37:排出管、

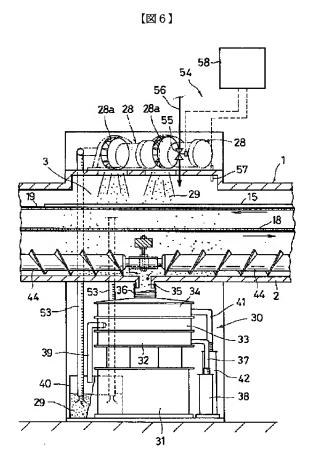
供給口、

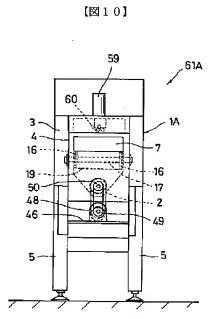




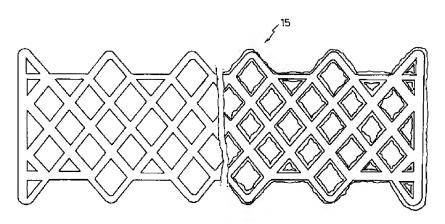
【図5】



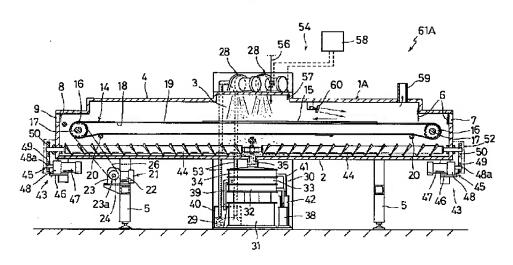




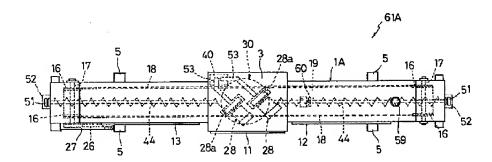
【図7】



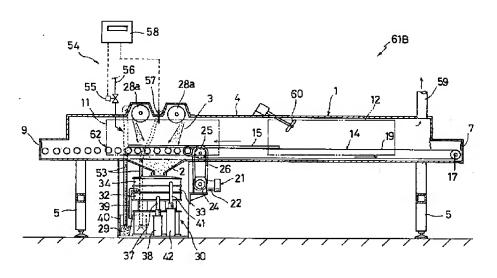
【図8】



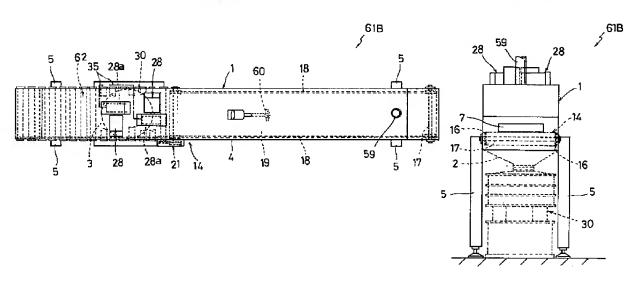
【図9】



【図11】



[図12] 【図13】



フロントページの続き

 (51) Int. Cl. 5
 識別記号
 庁内整理番号
 F I
 技術表示箇所

 B 2 9 L 29:00
 4F